

障害児の摂食嚥下障害への対応

障害児は、運動機能や精神機能の発達遅滞により摂食嚥下機能の発達が未熟となり、上手に食べられないことがあります。摂食嚥下機能の発達を促すためには、健常発達について理解し、どの機能が未熟であるかを評価して対応することが必要です。

今回、乳幼児の食べ方の発達過程と障害児（者）の摂食嚥下障害を理解し、その対応を実践するための講義・実習を企画しました。

日頃、療育や医療の現場で障害児（者）に携わる方、保育・育児で困っている方などどなたでも参加して頂き、多くの子ども達が「美味しく・楽しく・安全に」食べられるようになれば幸いです。



内 容

講義（午前）：摂食嚥下機能のメカニズム・発達など

実習（午後）：姿勢調整・介助法、訓練方法など

講 師：村田尚道先生、綾野理加先生、前川享子先生、村田麻美先生※
山本昌直先生、田尻絢子先生

※：旭川荘療育・医療センター
障害者歯科所属

**対象：障害児（者）の療育・医療に関わる方、
保育・育児に関わる方 など興味があればどなたでも**

- ❖ 日 時 2017年**12月16日（土）** 9：30～17：30（受付開始 9：10～）
- ❖ 会 場 岡山シンフォニーホール 和風ホール
詳細は、ホームページをご参照ください。
<http://www.okayama-symphonyhall.or.jp>
- ❖ 定 員 40名（11月9日から受付開始予定 定員になり次第締切）
- ❖ 参加費 **無 料**
- ❖ 準備物 筆記用具、昼食（昼休憩時に外出も可能）
・ 服装 動きやすい服装（畳の上で実習を行える服装）

申込方法：岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター ホームページ
(<http://www.okayama-u.ac.jp/user/special/>) より

障害児の摂食嚥下障害への対応 研修会申込 を クリック

メールにて、申込ページの**必要事項を送信（連絡先は下記参照）**

- 主 催：岡山県、岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター
 - 協 力：旭川荘療育・医療センター
 - 事務局：岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター
江草正彦（事業責任者）
村田尚道（実施責任者）、河本亜希
- ☎ 086-235-6823 ✉ p2th4tvm@okayama-u.ac.jp

※本研修会は、平成29年度岡山県委託事業
「在宅療養者に対する歯科医療推進事業」により実施されています。